

「長野県庁周辺の整備方針」地域にお住まいの皆様等との意見交換会の概要

件名	「長野県庁周辺の整備方針」について地域にお住まいの皆様等との意見交換会
日時	令和7年7月30日（水） 17:00～18:20
場所	長野県庁 講堂
参加者	○整備対象地域（長野市第一・第四地区）に居住または通勤・通学している方 42名 ○阿部知事 ○（事務局）財産活用課：沼澤課長、新海企画幹兼課長補佐、北島企画幹兼施設 保全係長、関森課長補佐兼財産企画係長 都市・まちづくり課：井出課長補佐兼まちなみ整備係長

（主な意見等の概要）

◆発言者、⇒県事務局回答

◆目標にある「風格」という点でも、整備対象となる地域は歴史から見ても歴史的な風格・風土について一番ふさわしいエリア。学び直す良い機会であり、人が営み、経済の発展があった場所として人々が滞留して経済活動が行われるようにしてほしい。良い目標と感じた。

⇒目標について良い印象ということでありがたいお言葉。この地域は多くの重要な歴史があると認識。整備方針の本編に歴史の観点なども記載させていただいたほか、方針の策定にあたり実施したパブリックコメントにおいても、この地域にゆかりのある歴史上の著名人の案内版を設置してほしいといったご意見をいただいた。今後検討させていただきたい。

◆方針についてはよくできている。ただ、整備の進め方として、方針が知られていない。地域の会合でまちづくりのアイデアを募ったが、県庁周辺整備と絡める意見がなかった。整備方針について公民館報で知らせてきたが、県庁から知らせしてほしい。これからも意見交換していくということだが、地元地域としては県警本部庁舎が建つということで、心配する声がある。ぜひこれからも対話を。

県有地を活用した新たな拠点。合同庁舎の辺りかと思うが、住民との協働でやっていくという説明があったと思う。第四・第一地区住民が使いたいというときは優先的に使えるように、住民自治という意味でもそうしてほしいと思っている

この地域は歴史的に偉人が多いところ。「信濃の国」は作詞者が妻科に住んでいるときに作られた。関係する偉人のパネルや、音楽が流れるような設備など、そういった場所を設けられたらと思っている。

⇒十分に検討してまいりたい。歴史上の偉人についても、ぜひ考えていきたいと思う。

◆回覧のタイミング、1月前くらいから知らせてもらえれば。

県警本部が建つと毎日見ることになる。1つは、全体的なスケジュールが分からない。県警本部庁舎建設や県庁周辺整備を進めていく中で意見交換会を何回やるのか。スケジュールの提示を。2つ目、県警本部が建つということで、地上10階建てくらいの高層建築物になる。圧迫感がある。大丈夫だと思うが日照権が心配。家から見てどんな感じになるのか、県警本部庁舎建設の設計段階から提示を。3つ目、緑について、現状の環境調査をしてほしい。近隣宿泊施設の北側駐車場の東にある公園には野鳥が訪れている。家の庭にも来ている。富山市で伐採によりサギが死んでしまったという件もあったので、同じようなことが起こらないように配慮を。

⇒できるだけ早く説明をしていく。全体のスケジュール感について、不安があることも承知している。どのくらいの規模をどんなスケジュールで、というところは、見えてきた段階で早期に説明していきたい。その後設計に入ったところで意見を聞きながら進めていく。規模感は大きいと思うので、十分な説明・配慮をさせていただくが、法律で定められた範囲でやっていきたい。県の施設をどのくらいの規模にしてほしいという要望には応えづらいが、工夫という点で対応させていただく。環境アセスという点だが、今の環境を大切にしていきたいという声を受けて、どんな方法がいいのか、専門家の意見も聞きながら対応していきたい。

⇒今後の計画という話について、今決まっているのはR9年度末までには警察本部で基本計画を定めるということ。R10以降にどんな形にしていくのか、細かい点を詰めていく。

◆地方消防署の設計を担当している。市の中央消防署は団地承認を受けて建てられており、珍しい。

計画するとき壁面線や緑化という点でも威圧感の無い庁舎の計画が必要。計画はこれからということだが、威圧感のないような配慮がされていくと思う。検討の中でそういった点も考慮を。もう1点、県庁舎は他県に行っても市街地の中に建っていることが多い。長野県庁は、表は市街地だが、裏は住宅街。県職員には車で通っている人も多いのでは。住宅街の中の駐車場に止めている人も多く、生活道路の近くなので、出勤の時間等も被る。車のすれ違いをするにも、人の敷地に入っているなど、不便を感じることもある。生活のしづらさを感じることもお伝えして、検討の一助になれば。

⇒マナーという点については、関係課に伝えていきたい。

⇒みどり・景観、周辺景観への配慮を考えている。建物の連続性、視線の高さ、山並み、緑の空間をあてて、居心地の良い場所に。

⇒全体計画の参考にさせていただく。

◆立派な計画であって成功してほしい。人間社会と車社会の関係について限界を感じるところがある。朝の時間帯、危険。通勤の車が裏道を探して細道にどんどん入ってくる。学

生も自転車で通っている。見ていてハラハラする。車との関係も考えてほしい。

⇒交通の視点はおっしゃるとおり必要。普段使われている道路であって、歩道が狭いという点もある。整備の中でどう解消するかも大きなテーマ。ただ、道路管理者は市であったり県であったりするが、周辺においては市が多分に関係している。県からも市へ伝えていくが、県もしっかり検討。駐車場という点もあるが、交通が滞らないよう、各整備事業の中で生活への影響を踏まえて検討していきたい。

◆県警機能集約について、県警本部庁舎は早めの竣工を目指して進めてほしい。主な取組項目の中に緊急輸送道路に直接接続とあるが、予定している敷地では直接出られないと思われ、心配している。近隣施設の耐震の面も心配。近隣施設が倒壊するようなことがあれば県警機能が損なわれることも想定される。周りも含めて整備を。

裾花川が氾濫した場合、浸水する。道路の通行が妨げられないよう整備を。

⇒今の県警本部予定地は確かに入っていくためのアクセスがあまりよくない。今年度、予定地周辺の敷地の測量、境界確定を行っている。その中で、対象となる建物も含め調査する。耐震性については、県の建物ではないため承知していないが、今後の調査の中で確認していきたい。

浸水という点では、県庁南側の入り口のところに止水板を設けている。一部支障があるかもしれないが、防災拠点としての対応はしているところ。

◆3点質問と意見。昔住んでいたとき、旧庁舎では中で遊んだ時もあった。移転については遅すぎた感もある。県庁の中に県警本部があるというのは全国的にもあまりない。機能硬直化につながる。県警本部庁舎が独立ということ自体はいいが、あの地区に持って行っていいのか、とも感じる。議員会館のところに警察本部を持って行った方が県庁と近く、アクセス面でもいいのでは。決まったことならいいが、提案。長野合同庁舎をどうするか。そこも考えながら、建物や駐車場の配置を考えていくべきでは。駐車場の集約、今の台数では無理。アプローチを考えないと、周辺が渋滞する。公用車は警察がどいたところで何とかするのは。総合的な駐車場対策とアクセスを考えてほしい。

⇒移転の時期が遅いという話もあったが、ようやく方向性が固まった。建設地については、災害ハザードの範囲を避ける、県有地を活用といった観点で総合的に検討し、長野合庁北側駐車場の場所を予定地とした。そこについてはご理解を。駐車場の集約・アクセスについて、県庁通りとのアクセスも重要。今後、検討・調整を進めていきたい。長野合同庁舎についてどうするか現時点で決まっていらないが、重要な課題と認識している。

⇒警察本部庁舎建設地については、議員会館敷地は活断層の可能性があり、より安全なところを選択した。

◆自分は20代だが、周りの人は今回の意見交換会が開催されることを知らない。新聞も取っていないしテレビもあまり見ない。そうするとSNSなどから情報を得ているが、そこに

はこの情報がない、どうしたら知ってもらえるのかという点で考えた。例えば 40 店舗参加するようなマルシェを開催して、一つのブースに周辺整備に関するパネルを設置。そこで意見を書くとマルシェで使える 100 円引きクーポンを配布するなど、エンタメで釣るわけではないが、楽しさからそういった議論が生まれるといいなと思う。県庁で米や野菜の無料配布などをしていた時期があったと思う。そんな場で意見を書けば野菜を追加、みたいな方法も考えられる。

主語を大きくして意見となると難しい。自分事として考えると、市民農園みたいな形、バスケットコートの設置、ペットの散歩、公園でお昼、飲み会後に公園でしゃべるなど、そういった姿を思い浮かべながら意見できるといいのかなと思う。

⇒県の周知について参考にさせていただきたい。

⇒長野県の公式ラインや県のイベントなどの活用など、ぜひ活用させていただきたい。

◆潤いという点。子連れ、若年層にとっても親しみやすいエリアを。

イメージ図で、緑を基調にした開かれた広場が描かれているが、夏は暑くてそこにいられないかもしれないし、冬は足場が悪い。室内のフリースペースなどがあるとより対象が増えるのでは。

駐車場集約についても、車いす、ベビーカー、歩道が狭いこともあり、スロープやそこに配慮した設備になると集いやすいのでは。

⇒暑さなどの話をいただいたが、具体の機能を考えるときに、今のご意見も参考にしながら、しっかり考えていかないといけない。これから個別具体の検討をしていくとき、改めて意見をお聴きしていきたい。

⇒いろんな方に情報を届けたいとは思っているが、特に若い人たちに対して、一番届けやすい方法、やり方は何か考えられるか。

◆情報の入手という点では直接的には SNS（インスタ、TikTok）。来るかは分からないが。

学校からの発信も重要。強い発信があると興味を持つかも。

⇒しっかり検討していきたい。

◆県警本部庁舎の建設場所、議員公舎のところにあってほしい。今の予定地に長野商業高校を置いて、今高校がある場所に住宅地・老人施設を置いてほしいと、地域住民としては思う。県庁との連携もしやすいし、高校は新しくして都市型の校舎として若い人に新しい設備の提供を。若い人が減る妻科としては、高校の場所に住宅地があると人口増につながっていいのでは。個人的な意見だが参考に。

⇒建設場所の話。代替え案を考えていただきありがたい。ただ警察本部庁舎については、議員会館の敷地にあると想定される活断層を避けるなどの点から検討し、現在の場所を予定地とした。ご理解をいただきたい。ご意見として受け止めさせていただく。

(終)